



# いおたる 組み立て説明図

## 記号の説明

	切りとり線		切り込み線
	山折り線		のりしろ
	谷折り線		切り抜き

## つくりかた

- はさみやカッターナイフでパーツをていねいに切り抜きます。
- 鉄筆や空のボールペンをものさしにあて、折り線にそってまっすぐ線をひくように筋をつけた後、しっかりと折り曲げます。
- 木工用ののりを使って組み立てます。のりは紙の切れはしに出してから、つまようじですくって、うすくムラなくぬりましょう。

※この作品には丸めて組み立てる箇所がたくさん出てきます。←-----→の部分は、のりづけの前にペンに巻きつけたり定規でしごいたりして、充分に丸めクセをつけてから組み立てましょう。

**A**

口もとを組み立てた後、頭をきれいに丸めてのりづけします。

1

2

口ばしを取りつけます。

**B**

しっぽと胸元の青い線は忘れずに切り込んでおきましょう。  
背中のピンクののりしろを最初のにりづけし、  
背中、胸、おしり、足元の順にていねいに丸めながらのりつけします。

しっぽと胸元の青い線は忘れずに切り込んでおきましょう。  
羽根の左右に注意しましょう。

3

4

5

6

7

しっぽを起こし、足をのりつけします。

**C**

蝶ネクタイの裏面どうしを貼り合わせます。  
真ん中の丸い部分にはのりをつけず、でっぱりを切り起こします。

8

9

裏面のでっぱりを胸の切り込みに差し込んでとりつけます。  
穴がきつい場合はつまようじで広げましょう。

**D**

10

11

12

紙のつなぎ目を黄色い矢印の向きに揃えて差し込み、裏面で折り返してのりつけします。

ものさしなどでしごいて、きれいに丸めてからのりつけましょう。